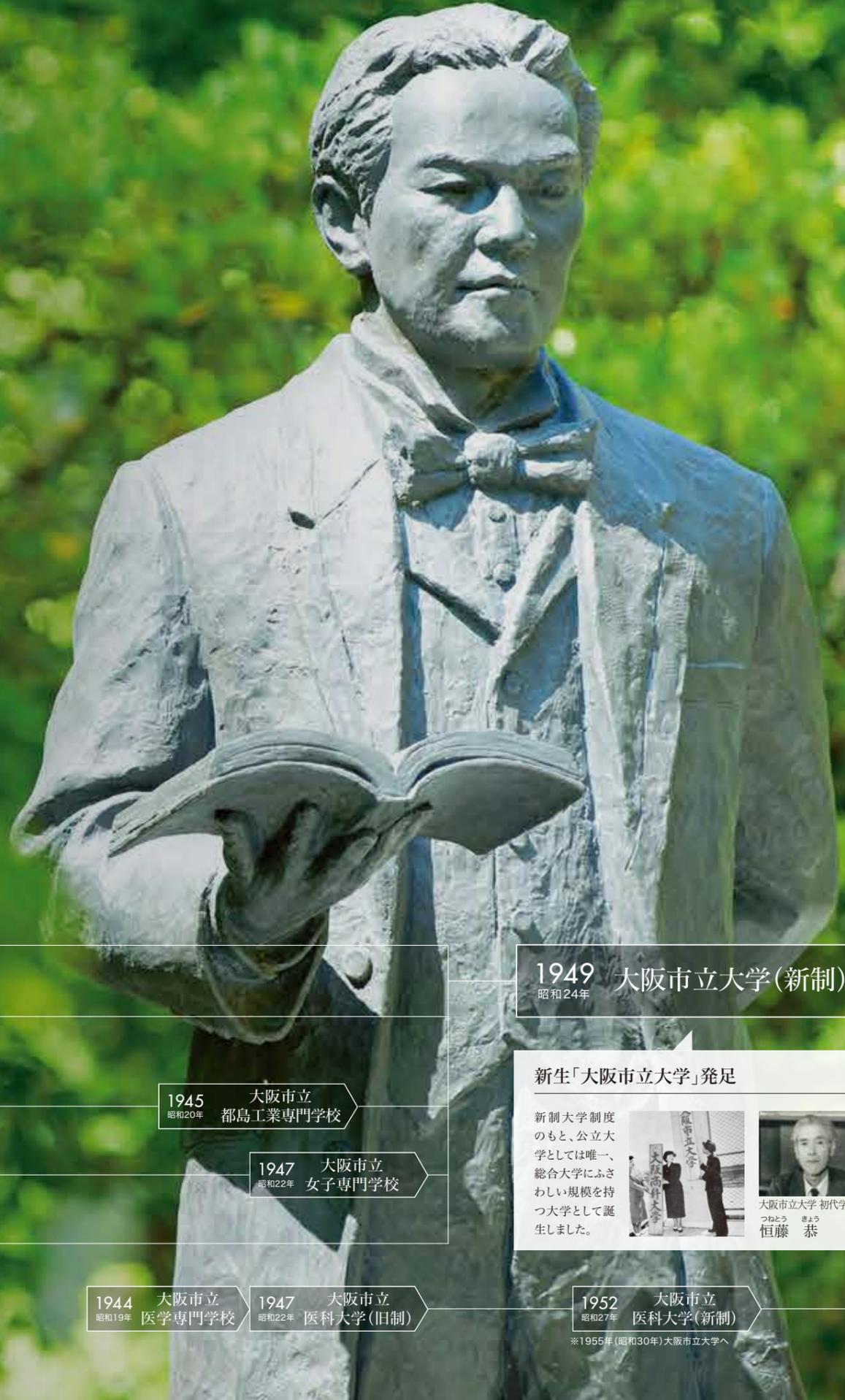


大学の理念と歴史 VISION & HISTORY

大阪市立大学は、創立140周年を迎えました。

1880年(明治13年)、本学の源流となる「大阪商業講習所」が創設され、
1928年(昭和3年)には日本初となる市立大学「大阪商科大学」が誕生しました。
1949年(昭和24年)、現在の「大阪市立大学」が発足し、長い年月を経て、
140周年を迎えることができました。
今後も教育・研究等について、多くの情報を発信していき、
次なるステージに向け、学生・教員・職員が一丸となり突き進んで参ります。



理念
PHILOSOPHY

大学の普遍的使命
—優れた人材の育成と
真理の探究—の達成

市民の誇りとなる大学

- 都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。
- 教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与する。

市民に親しまれる大学

- 都市型総合大学として、都市・大阪の伝統と文化を継承する。
- 自由で創造的な教育と研究及び高水準の医療を推進する。
- 市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざす。

特長
FEATURES

相互に連携する都市型総合大学

- 8学部11研究科を擁し、都市の課題に総合力で対応

少人数教育

- 学生一人ひとりの個性を生かした教育

都市を学問創造の場ととらえる

- 理論と実際の有機的な連結を重視した教育・研究

教員・卒業生
FACULTY & GRADUATES

世界に注目される研究で成果を上げた
本学の教員や卒業生
彼らが残した功績は今も受け継がれています。



南部陽一郎
特別栄誉教授
2008年
ノーベル物理学賞を受賞



山中伸弥
京都大学 iPS細胞研究所所長
2012年
ノーベル生理学・医学賞を受賞

沿革
HISTORY

1880 明治13年 大阪商業講習所

1889 明治22年 市立大阪商業学校

1928 昭和3年 大阪商科大学
高等商業部

1928 昭和3年 大阪商科大学
(旧制)

1949 昭和24年 大阪市立大学(新制)

1907 明治40年 市立
大阪工業学校

1945 昭和20年 大阪市立
都島工業専門学校

1921 大正10年 大阪市立
西区高等実修女学校

1947 昭和22年 大阪市立
女子専門学校

1928 昭和3年 大阪市
経済研究所

1944 昭和19年 大阪市立
医学専門学校

1947 昭和22年 大阪市立
医科大学(旧制)

1952 昭和27年 大阪市立
医科大学(新制)

※1955年(昭和30年)大阪市立大学へ

本学の源流
「大阪商業講習所」創設

近代大阪経済の父・五代友厚らによって、
創設されました。



伝統のボートレース大会

短艇競技を行う学校がなかった時代に「水上運動会」としてスタート。市民に愛される大阪の名物行事となりました。



日本初の市立大学
「大阪商科大学」誕生

大学は都市とともにあり、
都市は大学とともにある。

当時の大阪市長 關一が「大学は都市とともにあり、都市は大学とともにある。」をモットーに掲げ、大阪市民の期待を背景に日本で最初の市立大学が誕生しました。



第7代大阪市長
せき はじめ
關 一